

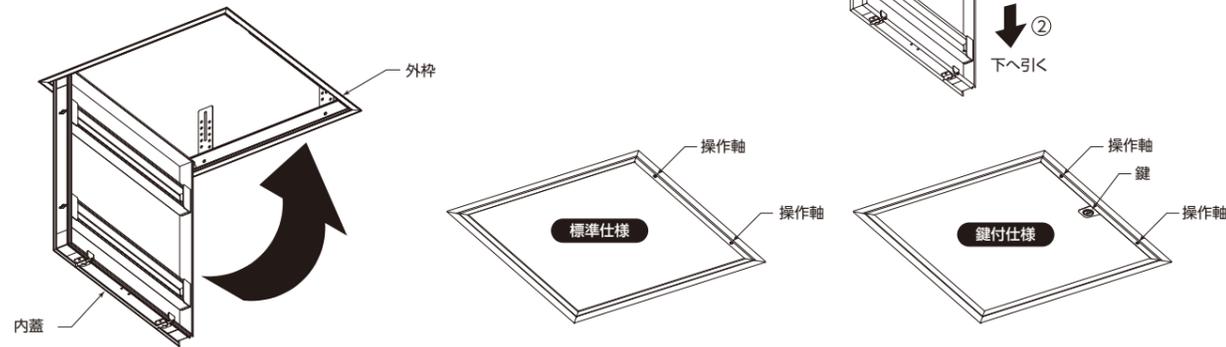
### 4 内蓋の取付け

- ① 天井に取付けた外枠の軸受け位置に、下側から内蓋を慎重に差し込みます。
- ② 軸受けに内蓋の回転軸を嵌め、左右共クリック感があるまで内蓋を下方向へ引きます。

#### 注意

回転軸が軸受けに確実に嵌まっていることを確認してください。

- ③ 内蓋をゆっくり閉め、操作軸2箇所をロックしてください。鍵付仕様の場合は、鍵もロックしてください。  
※ロック方法は「内蓋の開閉方法」を参照してください。



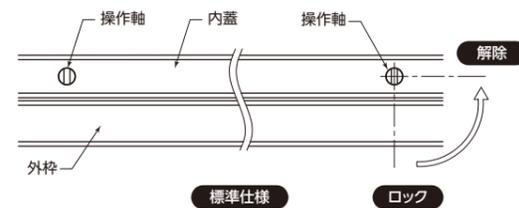
### 内蓋の開閉方法

#### 1 開け方

- ① 内蓋を手で押え、操作軸（2箇所）を反時計回りに回し、ロックを解除し、ゆっくり開きます。
- ② 鍵付の場合は、①同様操作軸のロックを解除し、中央の鍵にキーを差し込んで解錠します。

#### 注意

ロックを解除すると、内蓋が急に開き、思わぬケガをするおそれがありますので、必ず内蓋を手で支えながら操作してください。

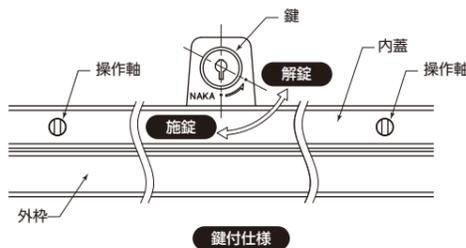


#### 2 閉め方

- ① 内蓋の操作側軸側を上を持ち上げます。
- ② 内蓋を手で押え、操作軸（2箇所）を時計回りに回し、ロックをします。
- ③ 鍵付の場合は、②同様操作軸をロックし、中央の鍵にキーを差し込んで施錠します。

#### 注意

内蓋が確実にロックしているか確認してください。ロックが中途半端な場合、急に内蓋が開いて思わぬケガをするおそれがあります。



### お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

**ナカ工業株式会社**

URL <https://www.naka-kogyo.co.jp>

**ナカテクノタタル株式会社**

URL <https://www.naka-techno.co.jp>



携帯のカメラで左のQRコードを読み取りアクセスしてください。

## 天井点検口 ハイハッチNKT

### 安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

#### 用語および記号、絵表記の説明

**警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

#### 絵表記の例

△記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

⊘記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

### 施工の前に

#### 警告

##### 分解禁止

#### 製品の分解・改造は行わない

施工業者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行わないでください。これらを無視した場合、使用中に製品が落下し、思わぬケガの原因になります。

##### 強度を確認

#### 必ず強度のある天井下地に取り付けてください。

強度が充分で無い天井下地に取り付けると、点検口が外れて落下することがあります。強度が充分で無い場合は開口補強を行ってください。

##### 開口補強する

#### 注意

##### 障害物の確認

#### 取り付ける場所は事前によく確認してください。

内蓋を開けた時、壁や障害物にあたらぬように位置や向きに配慮して取り付けてください。衝撃でハッチが破損する場合があります。

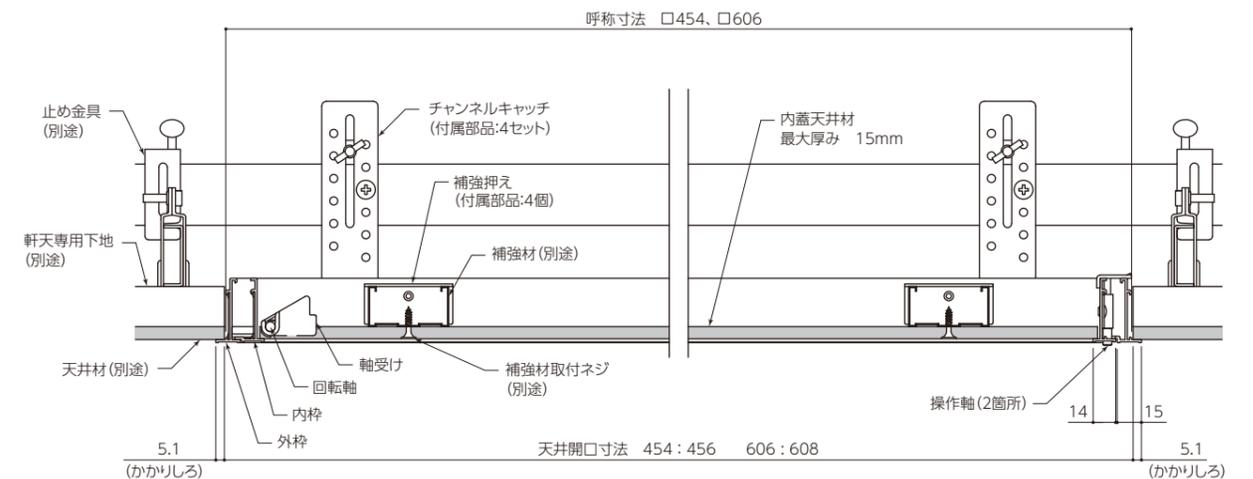


##### お願い

#### 取り付け完了後、ハッチにガタツキが無いことを確認してください。

ハッチにガタツキがあると、内枠の落下の原因になります。また、内枠のロックが外枠に確実にかかっていることも確認してください。

### 納まり図



## 施工手順

### 1 内枠の取り外し

- ① 操作軸のロックを解除し、内枠を開きます。  
※解除方法は「内蓋の開閉方法」を参照してください。
  - ② 外枠を固定し、内枠を90°に開き、内枠を上方向へ押し上げます。
  - ③ 内枠が外枠から外れたら、内枠を矢印の様に下方向に取り外します。
- 

### 2 外枠の天井下地への固定

- ① 取付けに不要な野縁(Mバー)を、天井開口にかからない寸法で切断します。
- ② 開口部の強度が充分で無い場合は、右図を参考に開口補強を行ってください。
- ③ 取付け用チャンネル2本を下表の寸法で天井開口の中心振り分けとし、平行に野縁受け(チャンネル)に載せ固定します。

型式	取付け用チャンネル(内々) 間隔	天井開口寸法
454	約 459	456×456
606	約 611	608×608

- ④ 外枠を天井開口部に挿入し、付属のチャンネルキャッチで、固定します。  
※取付け方法は「チャンネルキャッチの取付」を参照してください。

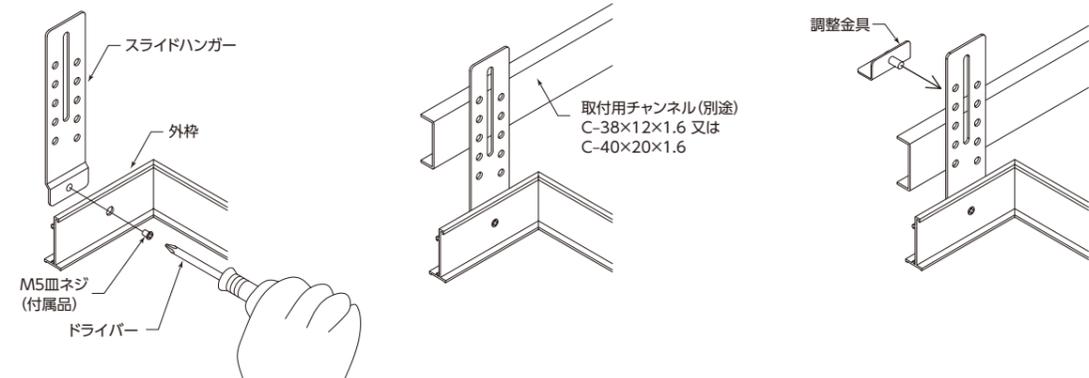
#### 取付け用チャンネルについて

取付け用チャンネルは、以下の耐風圧用の天井下地のチャンネルを推奨します。

推奨取付け用チャンネル(耐風圧用)	
C-38×12×1.6	C-40×20×1.6

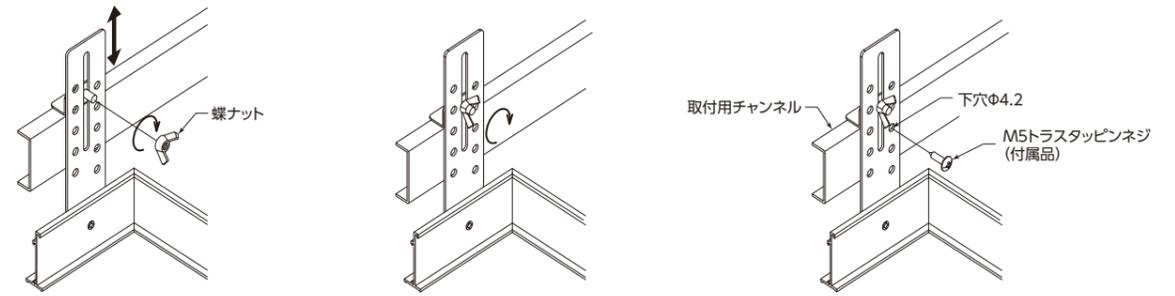
#### チャンネルキャッチの取付け

- ① 外枠の穴にスライドハンガーを付属のネジで固定します。(1辺につき2ヶ所、合計4ヶ所)
- ② 外枠を天井開口に挿入します。
- ③ 調整金具をスライドハンガーの長穴へ差し込みます。



## 施工手順

- ④ 付属の蝶ネジを取付け、外枠のレベルを調整し、仮固定します。
- ⑤ 蝶ネジを増し締めして、固定します。
- ⑥ 取付け用チャンネルに下穴(Φ4.2)をあけ、付属のネジで固定します。



### 3 内蓋の施工

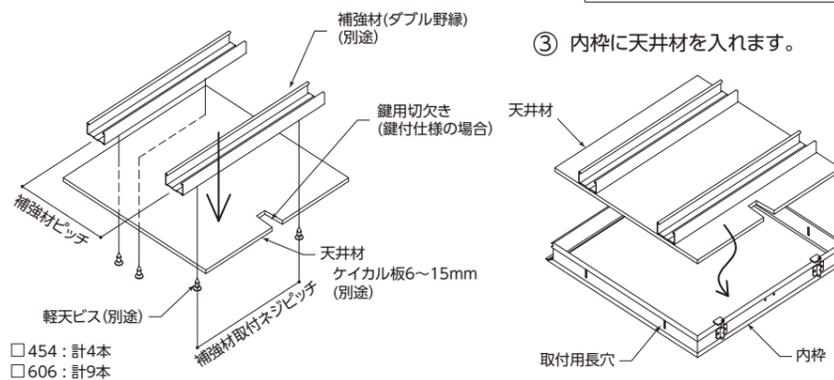
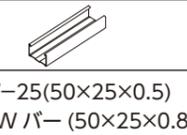
- ① 天井材、補強材(耐風圧仕様のダブル野縁)を下表の寸法を参考に切断します。(適応内枠ボード材板厚:6~15mm)  
天井材にケイカル板を使用する場合は、最小厚みを6mmとします。

型式	天井材切断寸法	補強材切断寸法	補強材本数	補強材ピッチ
□454	413×413 ±1	410	2	227
□606	565×565 ±1	562	3	227

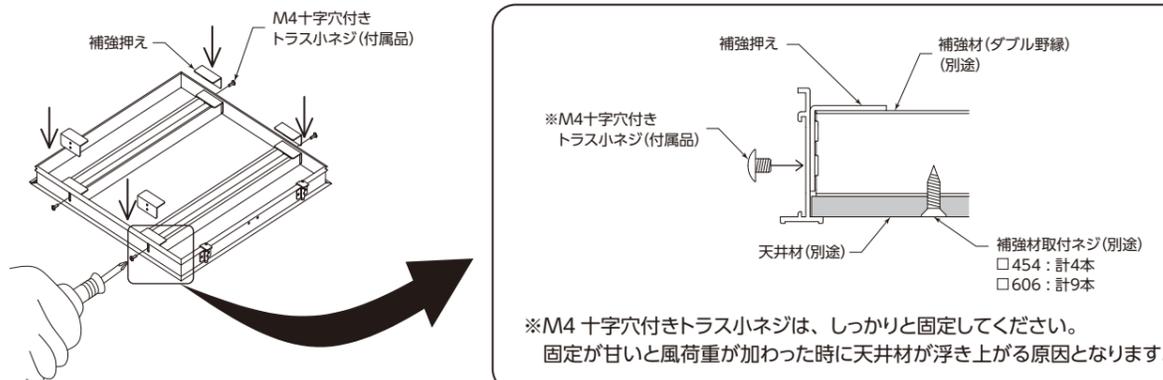
- ② 天井材に補強材を軽天ビス(別途)で2箇所ずつ取付けます。

型式	補強材ピッチ	補強材取付ネジピッチ
□454	227	310
□606	227	230

推奨補強材(別途)  
(耐風圧用ダブル野縁)



- ④ 内枠と天井材が密着するように天井材を上から押えながら補強押えを付属ネジで固定します。



鍵付仕様の場合は、追加で鍵用の切欠きが必要となります。

